

THE ROTARY CLUB OF KOSHIGAYA-NORTH

第2770地区 第8グループ 越谷北ロータリークラブ

2025-26年度国際ロータリーテーマ「よいことのために手を取りあおう」RI会長 フランチェスコ・アレツツォ

2025-26年度越谷北RC会長提言「原点回帰 未来へ繋ぐ・奉仕を楽しむ」越谷北RC会長 関 雄二郎

● 例会日 毎週水曜日 12:30~13:30

● 例会場 越谷市千間台東インペリアルビル4階

TEL 048 (975) 9898

FAX 048 (977) 3741

● 創立 1976年5月11日

● 会長 関 雄二郎

● 副会長 須賀 篤史

● 幹事 新 沼 徹

● 会報委員長 黒田 幸英

第2405回 例会記録 No. 20

令和8年1月21日

司会: 山崎 梢文 編集: 近藤 慎悟

会次第

1. 点鐘
2. ロータリーソング 「それでこそロータリー」
3. ロータリーの目的
4. クラブビジョン・戦略計画唱和
5. お客様紹介
米山記念奨学生 謝 藝 様
6. 会長挨拶
7. 幹事報告
8. 雑誌記事紹介
9. お客様挨拶
10. 委員会報告
11. スマイル報告
12. IM 全体会議
13. 出席報告

【次回例会案内】

令和8年2月25日

ロータリーの目的

3分間ロータリー情報

会員卓話「M&Aの成功事例について」

卓話者: 堀野 眞孝 会員

会長挨拶



関 雄二郎 会長

皆様こんにちは、大寒の頃多数例会にご参集頂きありがとうございます

さて、1月31日に行われる第8G インターシテミーティングいわゆるIMは、同一グループ内のロータリークラブが一堂に会する、非常に意義深い機会です。

これは単なる合同例会ではなく、私たちロータリアンがなぜ集い、なぜ奉仕をするのかを改めて確認する場であると考えています。ロータリーは、例会や奉仕活動を通じて、それぞれのクラブが主体的に活動しています。しかし一方で、日々の活動の中では、どうしても自分たちのクラブの枠の中で物事を考えがちになります。IMは、その枠を越え、グループ全体としての視点を持つための貴重な機会です。

第一の意義は、学びの場であることです。

国際ロータリーのテーマや地区方針を共有し、それをどのように各クラブの奉仕に活かしていくのかを学び合う。他クラブの事例や考え方に触れることで、自クラブの活



動を見つめ直すきっかけにもなります。

第二の意義は、つながりの場であることです。

クラブが違って、同じ理念のもとに集う仲間です。顔を合わせ、言葉を交わし、交流を深めることで、クラブの垣根を越えた信頼関係が生まれます。このつながりが、将来の合同奉仕や地域連携へと発展していきます。

そして第三の意義は、発信の場であることです。

IM は、私たちロータリーが地域社会に対して、どのような志を持ち、どのような価値を提供しているのかを示す場でもあります。グループとしての一体感を形にし、ロータリーの存在意義を内外に伝える、大切な機会です。

特に、経験の浅い会員や若い世代にとっては、ロータリーは自分のクラブだけではなく、もっと大きなつながりの中にあるということを実感できる場がこの IM です。インターシテミーティングは、学びによって志を共有し、つながりによって力を束ね、発信によって未来へとつないでいく場です。

ホストクラブとして、本番向けに本日の全体会議にて、皆さま一人ひとりにとって、自らのロータリーライフを見つめ直し、より前向きに、より楽しくするきっかけとなることを願っております。

幹事報告



新沼 徹 幹事

(地区より)

・青少年訪日団が 2 月 7 日 - 12 日にて訪日されます。現在、受け入れ等も含めて未定の状況もございますが、必要に応じてご協力くださいますよう宜しくお願い申し上げます。

・6 月 13 日 - 18 日の日程にて台湾台北にて国際大会が開かれます。参加者の集計をさせて頂きたく存じます。現在、7 名の参加を把握致しております。その他にてご参加をご検討なされておられる方が御座いましたら私までお声かけ下さい。宜しくお願い申し上げます。

(クラブより)

・1 月 31 日 IM が実施されます。皆様方、ご参加も含めて絶大なるご協力の程、宜しくお願い申し上げます。会員の皆様方は 9 時集合となります。スケジュールは下記の予定となっております。

◇IM スケジュール

- 第 1 部 13:00- 特別講演
- 第 2 部 14:40- 式典
- 第 3 部 16:50- 大懇親会

表彰

表彰一覧



米山功労者マルチプル

新沼 徹 会員 ・ 中澤 伸浩 会員

近藤 慎悟 会員

長寿会員表彰

太田 靖彦 会員

ポール・ハリスフェロー

市川 洋和 会員

RLI パート 2 修了者

酒井 新樹 会員



雑誌記事紹介



小林 巧 会員

「インターアクト活動を通じて広がる世界 : 田中 瑚々夏さんの挑戦」

佐賀県立唐津西高校 2 年生の田中瑚々夏さんは、同校インターアクトクラブ (IAC) の副部長として、地域に根ざしたボランティア活動に励んでいます。

■ 活動のきっかけと成長

「もっとたくさんの人と関わりたい」という思いから入部した田中さん。以前は初対面の人との会話に苦手意識がありましたが、活動を通じて自分から積極的に声をかけられるようになり、相手に寄り添うコミュニケーションの楽しさを実感しています。

■ 主な活動内容

田中さんは、地域の方々や異なる世代との交流を大切にしています。

・にしこう寺子屋:

夏休みに地域の小学生に勉強を教え、相手の立場に立つ大切さを学びました。

・こども食堂:

毎月 2 回、地域ボランティアと共にお弁当作りを行い、子供たちへ手渡しています。

・虹の松原 再生・保全活動:

地元の景勝地を守るため、唐津ロータリークラブや NPO 法人と共に松葉かきなどの清掃活動に取り組んでいます。

■ 将来に向けて

散歩や写真、映画鑑賞 (特にホラーやアクション) を趣味に持つ彼女は、部活動で得た「目標に向かって協力する楽しさ」を糧に、自身の世界を広げ続けています。地域への関心を高め、これらの経験を将来につなげていくことを目標としています。

お客様挨拶



米山記念奨学生 謝 藝 様

皆様こんにちは。イチちゃんです。あっという間に 2026 年になりました。1 月 10 日の修士論文を無事提出することができました。論文は全部で 140 ページ、約 82,000 字になりました。観察対象である子どもたちのコミュニケーション力も向上が見られ、とてもうれしく思っています。執筆中は体調を崩すこともありましたが、こうして無事に完成して提出することができたことを心から嬉しく思っております。現在は修士論文の口述試験に向けて準備を進めているところです。最後まで頑張りたいと思います。

日本に来てからは新年に神社へ初詣にいき、一年の幸せを祈るという日本の文化を知りました。これまでは、毎年初詣に行きましたが、今年は論文執筆に集中していたため行くことができず少し残念に思っています。併せて、論文執筆のため、今月の新年例会を欠席してしまい大変申し訳ございませんでした。

少し遅くなりましたが、皆様、新年あけましておめでとうございます。今年も皆様にとって素晴らしい一年になりますようにお祈り申し上げます。

いつも暖かく見守っていただき、本当にありがとうございます。これからも、どうぞご指導よろしくお願ひします。



委員会報告**国際奉仕委員会 渡辺 裕介 委員長**

1 点目、国際親善旅行におきまして 2 月 4 日(水)11 時から例会場で、参加者様への事前説明会を行いますので、ご参加の程よろしくお祈いします。

2 点目、国際親善旅行に関してのご協力のお祈いです。国際親善旅行はロータリー活動並びに、会員相互の親睦を深める大切な事業となっております。円安も進んでおる状況のため、無理のない範囲で暖かいご支援を賜ればと思っております。封筒をスマイルテーブルに準備していますので、よろしくお祈いいたします。

青少年奉仕委員会 小林 巧 委員長

来月 2 月 11 日(水)、韓国の生徒達が来られた時に合同奉仕事業を実施します。集合場所はレイクタウン駅。9 時受付開始です。誰でも出席できますので、ご興味ある方は是非出席して学生の皆さんと一緒に奉仕活動ができたと思います。その後、インターアクト協議会が叡明高校で開催されます。行ってみたいという方は是非ご参加頂ければと思います。

また、このあと第一回青少年奉仕委員会を開催します。急に決まりましたことですが、委員の方はご参加よろしくお祈いいたします。

**IM 実行委員会 副実行委員長 大濱 裕広**

大濱副実行委員長からは主に、会場設営・運営に関しての統括を行う旨、平委員長、江口委員長との連携や当日のメンバーの動きについてご説明されました。

**IM 実行委員会 副実行委員長 須賀 篤史**

須賀副実行委員長からは、主に第 3 部懇親会(ポルティコホール)の設営と運営について統括、小野寺委員長との連携やメンバーへの協力要請を行いました。

IM 全体会議**IM 実行委員会 委員長 関森 初義**

1 月 31 日(土)に開催される国際ロータリー第 2770 地区第 8 グループ インターシティミーティングについて、全体像の説明とシナリオ、組織構成や各委員会の役割に関してお話されました。

**RI2770 地区 第 8G ガバナー補佐 大熊 正行 様**

IM への意気込みとご協力のお祈いと感謝についてお話頂きました。(一部抜粋)

「関森実行委員長を中心に、説明がありました。今日まで隔々に渡る準備まで皆様のご協力ですて頂きました。当日は安倍昭恵さんの講演に関してもおかげさまで

- 4 -



9割がた会場が埋まるような状況になっています。

皆様には朝早くからご協力頂きます。長い一日になりますが越谷北 RC にとっても一大イベントの一つです。これをなんとか成功させて頂きまして、来る 50 周年記念式典に向けて勢いをつけて、成功に導いていただければなと思っております。皆様のご協力がなければ、この大きなイベントを成功させることができませんので、何卒絶大なるご協力を宜しくお願い致します。

その他、各委員長から当日の動きや役割について説明がありました。

スマイル報告

・1/31(土)第8グループインターシティ・ミーティング(IM)
当越谷北ロータリークラブ主催ですので、会員皆様の絶大なるご協力を何卒よろしくお願い致します。

RI2770 地区 第8G ガバナー補佐 大熊 正行 様

・本日 IM 全体会議よろしくお願い致します。

同 ガバナー補佐幹事 近藤 慎悟 様

・本日 IM 全体会議宜しくお願い致します。

関 雄二郎

・1月31日 IM よろしくお申し込み申し上げます。

新沼 徹

・国際親善旅行でのご協力宜しくお願いいたします。

渡辺 裕介

・結婚祝どうもありがとうございます。先週は体調不良で急遽欠席し、ご迷惑をおかけしまして申し訳ございませんでした。

江口 公晴

・本日 IM 全体会議よろしくお願い致します。

小林 光則

・本日 IM 会議よろしくお願い致します。

市川 洋和

・弊社グループの不祥事では世間をお騒がせしております、本当に申し訳ございません。

小宮山 大介

・急に寒くなりました。体調に気を付けましょう!!

太田 靖彦

・おそくなりましたが、明けましておめでとうございます。新年例会欠席申し訳ありません。本年もよろしく願い致します。

吉澤 晴雄

・寒い日が続きますので身体に気をつけてください。

杉本 達司

・本日も宜しくお願いします。

大塚 具視

・本日もよろしくお願い致します。

小野寺 瑛子

・よろしくお願い致します。

杉本 充宏

・本日もよろしく!

小池 和義

・本日宜しくお願いします。

松井 昭夫

・本日も宜しくお願い致します。

佐藤 要

・本日もよろしくお願い致します。

石井 秀治

・本日よろしくお願い致します。

須賀 篤史

・よろしくお願い致します。皆様の健康のために。

三上 圭介

・作業着ですみません。

高橋 忠克

・世界平和のために。

橋本 哲寿

・世界平和のために

中澤 伸浩

・いつもスマイルご協力ありがとうございます。

今井 英治

出席報告

| | |
|-----|-------|
| 会員数 | 51名 |
| 出席者 | 38名 |
| 出席率 | 77.5% |



◇ RI2770 地区第 8G インターシティミーティング



第 2406 回 例会記録

至:越谷コミュニティーセンター(小ホール/ボルティコホール)

2026 年 1 月 31 日(土)13 時より、越谷北 RC 主催での第 8G インターシティミーティングが開催されました。

◇ 第 1 部 特別講演

第 1 部では、13 時から南越谷阿波踊り「勢連」演舞でお出迎えがあり、13 時 20 分から(一般公開)阿部昭恵氏による特別講演「日本の未来・地域社会におけるコミュニティの重要性」が行われました。



◇ 第 2 部 式典・基調講演

第 2 部は、ロータリアンのみの式典と基調講演となりました。式典は、物故会員の黙とうから始まりました。



司会は 1 部に続き、大濱副実行委員長と平委員長が行いました。お二人の司会がプログラムの進行を円滑なものとしていました。



国歌並びにロータリーソングの斉唱では小池会員がソングリーダーとして活躍しました。卓越したタクトの手腕で会場をまとめあげました。



ロータリーの目的・四つのテスト唱和は大塚会員が大舞台で大活躍してくれました。





開会の言葉は関森 IM 実行委員長が務めました。



来賓の皆様にご挨拶を頂きました。越谷市長福田晃様よりご挨拶頂きました。



来賓紹介並びに会長幹事・米山奨学生紹介、そして主催者挨拶を大熊第 8G ガバナー補佐が務めました。



越谷市議会議長の畑谷茂様よりご挨拶を頂きました。



歓迎の言葉として越谷北 RC 関会長が行いました。



越谷中央ライオンズクラブ会長山田謙治様よりご挨拶を頂きました。



熊木ガバナーより、ご挨拶を頂きました。地区や第 8G の勢いについてお話頂きました。



越谷青年会議所理事長小林仁様よりご挨拶頂きました。





ポリオ根絶、米山記念奨学会への寄付金が大熊ガバナー補佐から熊木ガバナーへ贈呈されました。



直前ガバナー補佐への感謝状・記念品の贈呈では、越谷 RC の瀧田会長へお渡しいたしました。

昨年度、第 8G を盛大に盛り上げて頂きましてありがとうございました。



第 2 部の基調講演では「中小企業のこれからの経営対策」というテーマで、持続化補助金・給付金等の制度設計も行った(株)アテナソリューション代表取締役の立石様よりお話頂きました。立石様は、第 3 部にも参加していただきました。

◇ 第 3 部 大懇親会

第 3 部は、ポルティコホールへ移動しての大懇親会を開催しました。



第 3 部は参加約 200 名と大所帯となりました。



司会は須賀副実行委員長と小野寺委員長へバトンタッチしました。お二人の手腕で、混乱しがちな第 3 部はスムーズに進行しました。



第 3 部オープニングセレモニーとして、歌手の谷口美沙様がオペラを熱唱して頂きました。また大減量に成功したという話で会場がざわつきました。素晴らしい歌をありがとうございました。





開会の言葉は、越谷北 RC 関会長が行いました。



越谷北 RC の活動報告では関会長が上半期の振り返りと下半期の活動についてお話ししました。



インターシティー・ミーテ



秘密のアトラクションは、塙氏の歌で会場が非常に盛り上がりました。



来賓挨拶としまして、小林操パストガバナーと小林光則ガバナーノミニよりご挨拶を頂きました。



次年度ガバナー会田皓章様からご挨拶を頂きました。



乾杯の挨拶は越谷南 RC 浅水パストガバナーに行きまして頂きました。準備の時間もお話を頂きましてありがとうございました。



次年度 IM ホストクラブ隅田会長よりご挨拶頂きました。





次々年度ガバナー補佐予定者紹介では、大熊ガバナー補佐から越谷南 RC の清田様が紹介されました。清田様から、次々年度に対しての熱い想いとしてご挨拶頂きました。



「手に手つないで」を会場の全員で行いました。ソングリーダーは岩淵会員、サポート大塚会員でした。

岩淵会員は、練習の成果もでて見事にソングリーダーを務めました。



大締めは、越谷北 RC 市川会長エレクトが務めました。大イベントの大締めということで緊張されていました。酒井副幹事のサポートもあり、3本締めで締めました。

◇ 欄外 設営・その他

IM ホストクラブである越谷北 RC 会員は、9時から集まり会場の設営・準備を行いました。写真でご紹介いたします)







皆様、大変お疲れ様でした。

